

応用編 全国学力・学習状況調査の結果を活用した指導改善に向けて

子どもの学びを支えるヒント集²
～思考力・判断力・表現力等を育むために～

徹底活用するための
校内研修パッケージ



平成 28 年 3 月
岡山県総合教育センター

はじめに

岡山県総合教育センターでは、平成 28 年2月に、ブックレット「子どもの学びを支えるヒント集2～思考力・判断力・表現力等を育むために～」を発売しました。このブックレットは、主として活用を問う「B 問題」を取り上げて、思考力・判断力・表現力等を育む授業改善と、素地となる取り組みを掲載しています。

この度、このブックレットを徹底活用するための校内研修パッケージを作成しました。進行役のシナリオやパワーポイントの提示資料、ワークシートをセットにして、各校の研修のねらいに合わせて活用できるようにしています。内容を確認の上、ぜひご活用ください。

『子どもの学びを支えるヒント集2』徹底活用するための校内研修パッケージ」に含まれるもの

- シナリオ（研修内容や研修内容の組み合わせ例、研修を進めるシナリオ等を示した資料）
- スライド（パワーポイントの提示資料）
- ワークシート（研修内容に沿って選択して活用できるもの）

研修内容

| | 研修の名称 | おすすめ時期 | 「ヒント集2」の対応箇所 | 研修時間 |
|-----|--------------------------|--------|---|------|
| I | 授業づくり共通理解研修 | 4～5月 | P4・5「課題解決のための4つのプロセス」 | 約30分 |
| II | 自校採点後研修 | 4～5月 | P4「プロセス1・2」 実践事例のプロセス1・2 | 約60分 |
| III | 結果公表後研修 | 8～9月 | P4「プロセス1・2」 実践事例のプロセス1・2 | 約65分 |
| IV | 単元計画研修 | 通年 | P5「プロセス3」 実践事例のプロセス3 | 約60分 |
| V | 本時計画研修 | 通年 | P5「プロセス4」 実践事例のプロセス4 | 約55分 |
| VI | 学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修 | 学期当初 | P22～38「思考力・判断力・ 表現力等を育むための素地とな る学校・学級の取り組み」 | 約50分 |

研修内容の組み合わせ例

【年間を通して充実した校内研修を行いたい！】
1年間を通して、校内研修の実施できる時に、6回に分けて継続的に取り組む。

約1時間20分

【教科に関係なく学校全体の取り組みの共通理解を図りたい！】
「授業づくり共通理解研修」＋「学校・学級の取り組みブラッシュアップ研修」

約1時間55分

【全国調査の結果を踏まえ、学校全体の取り組みの共通理解を図りたい！】
「結果公表後研修」＋「学校・学級の取り組みブラッシュアップ研修」

約1時間55分

【授業を計画する力を向上させたい！】
「単元計画研修」＋「本時計画研修」

グループ構成

研修の中では、グループ協議を行います。
1グループを3～4人で構成してください。
グループの構成は、次のようなものが考えられます。各校の実態に合わせて構成してください。

- ・学年別で構成
- ・教科担当別で構成
- ・経験年数を考慮して構成 等

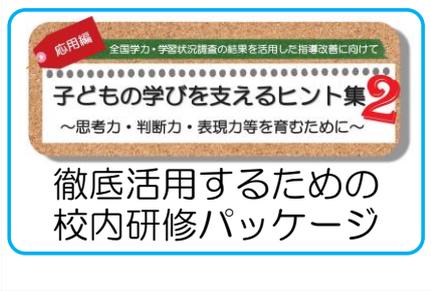


校内研修を始める前に

研究主任等の進行役が、研修内容を知らせないでその場で研修の道筋をつくっていく研修もありますが、限られた研修時間の中で、事前の準備が有効な研修もあります。事前の準備としては、次のようなことが考えられます。

- ・研修内容に関係するページを事前に知らせ、各自が読み込んで研修に参加する。
- ・自校の課題について、教職員にアンケートを行い、集計しておく。

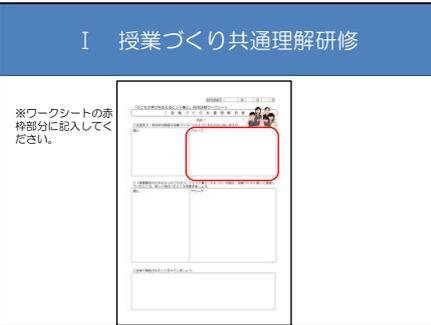
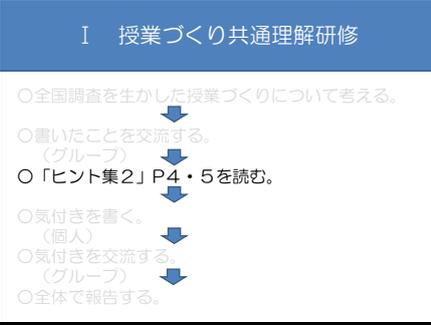
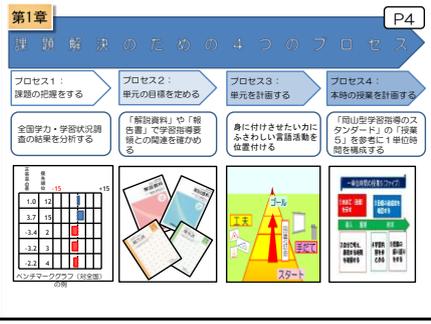
研修共通スライド

| <p>共-1</p> |  | <p>これから、「子どもの学びを支えるヒント集2」を活用した校内研修を始めます。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|--|--|---|---------|--------------|-------------|--|-------------|---------|---|------|---------|--|------|-----------------------------|--|-----|---------|--|-----------------------------|--------------------------|--|---|----|-------------------------|------|---|--------|----|-------------------------|------|----|--------------------------|------|---|------|--|
| <p>共-2</p> | <p>はじめに 6つの研修の概要</p> <p>研修の取り扱い ①研修はそれぞれで完結しているため、シリーズでも単独でも扱うことができる。 ②同日の研修で、2つ以上の研修を組み合わせて行うこともできる。</p> <table border="1" data-bbox="359 907 790 1131"> <thead> <tr> <th></th> <th>研修の名称</th> <th>おすすりめ時期</th> <th>「ヒント集2」の対応箇所</th> <th>研修時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I</td> <td>授業づくり共通理解研修</td> <td>4～5月</td> <td>P4・5「課題解決のための4つのプロセス」</td> <td>約30分</td> </tr> <tr> <td>II</td> <td>自校採点后研修</td> <td>4～5月</td> <td>P4「プロセス1・2」 実践事例のプロセス1・2</td> <td>約60分</td> </tr> <tr> <td>III</td> <td>結果公表後研修</td> <td>8～9月</td> <td>P4「プロセス1・2」 実践事例のプロセス1・2</td> <td>約65分</td> </tr> <tr> <td>IV</td> <td>単元計画研修</td> <td>適年</td> <td>P5「プロセス3」 実践事例のプロセス3</td> <td>約60分</td> </tr> <tr> <td>V</td> <td>本時計画研修</td> <td>適年</td> <td>P5「プロセス4」 実践事例のプロセス4</td> <td>約55分</td> </tr> <tr> <td>VI</td> <td>学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修</td> <td>学期当初</td> <td>P22～38「思考力・判断力・ 表現力等を育むための拠地となる 学校・学級の取り組み」</td> <td>約50分</td> </tr> </tbody> </table> | | 研修の名称 | おすすりめ時期 | 「ヒント集2」の対応箇所 | 研修時間 | I | 授業づくり共通理解研修 | 4～5月 | P4・5「課題解決のための4つのプロセス」 | 約30分 | II | 自校採点后研修 | 4～5月 | P4「プロセス1・2」 実践事例のプロセス1・2 | 約60分 | III | 結果公表後研修 | 8～9月 | P4「プロセス1・2」 実践事例のプロセス1・2 | 約65分 | IV | 単元計画研修 | 適年 | P5「プロセス3」 実践事例のプロセス3 | 約60分 | V | 本時計画研修 | 適年 | P5「プロセス4」 実践事例のプロセス4 | 約55分 | VI | 学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修 | 学期当初 | P22～38「思考力・判断力・ 表現力等を育むための拠地となる 学校・学級の取り組み」 | 約50分 | <p>「子どもの学びを支えるヒント集2」を徹底活用する校内研修パッケージ概要はこのようになっています。 ※研修担当者はスライドを読み上げる。</p> |
| | 研修の名称 | おすすりめ時期 | 「ヒント集2」の対応箇所 | 研修時間 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| I | 授業づくり共通理解研修 | 4～5月 | P4・5「課題解決のための4つのプロセス」 | 約30分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| II | 自校採点后研修 | 4～5月 | P4「プロセス1・2」 実践事例のプロセス1・2 | 約60分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| III | 結果公表後研修 | 8～9月 | P4「プロセス1・2」 実践事例のプロセス1・2 | 約65分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| IV | 単元計画研修 | 適年 | P5「プロセス3」 実践事例のプロセス3 | 約60分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| V | 本時計画研修 | 適年 | P5「プロセス4」 実践事例のプロセス4 | 約55分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| VI | 学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修 | 学期当初 | P22～38「思考力・判断力・ 表現力等を育むための拠地となる 学校・学級の取り組み」 | 約50分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>共-3</p> | <p>はじめに 6つの研修の概要</p> <table border="1" data-bbox="359 1377 790 1668"> <thead> <tr> <th></th> <th>研修の名称</th> <th>研修の目的</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I</td> <td>授業づくり共通理解研修</td> <td>全国学力・学習状況調査を活用した課題解決のための授業づくりについて知り、今後の授業づくりのヒントにすることができる。 【課題解決のための4つのプロセスとは？】</td> </tr> <tr> <td>II</td> <td>自校採点后研修</td> <td>自校の採点結果から、課題を捉え、今後の指導の改善・充実の方向を共有することができる。 【正答率の低い問題を課題に！】</td> </tr> <tr> <td>III</td> <td>結果公表後研修</td> <td>全国平均正答率との差から自校の課題を捉え、今後の指導の改善・充実の方向を共有することができる。 【全国平均の大きい問題を課題に！】</td> </tr> <tr> <td>IV</td> <td>単元計画研修</td> <td>小学校国語を題材に、8問題を単元として捉えることで、単元を計画する力を高めることができる。 【読解問題を単元に！】</td> </tr> <tr> <td>V</td> <td>本時計画研修</td> <td>小学校算数を題材にして、「授業5」を参照することで、本時を計画する力を高めることができる。 【授業5】を参照して！</td> </tr> <tr> <td>VI</td> <td>学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修</td> <td>学力向上に向け、現在の学校・学級の取り組みを振り返るとともに、他校の実践事例を参考にすることを通して、より実効的な学校の取り組みを構築することができる。 【10のアイデアを参考に！】</td> </tr> </tbody> </table> | | 研修の名称 | 研修の目的 | I | 授業づくり共通理解研修 | 全国学力・学習状況調査を活用した課題解決のための授業づくりについて知り、今後の授業づくりのヒントにすることができる。 【課題解決のための4つのプロセスとは？】 | II | 自校採点后研修 | 自校の採点結果から、課題を捉え、今後の指導の改善・充実の方向を共有することができる。 【正答率の低い問題を課題に！】 | III | 結果公表後研修 | 全国平均正答率との差から自校の課題を捉え、今後の指導の改善・充実の方向を共有することができる。 【全国平均の大きい問題を課題に！】 | IV | 単元計画研修 | 小学校国語を題材に、8問題を単元として捉えることで、単元を計画する力を高めることができる。 【読解問題を単元に！】 | V | 本時計画研修 | 小学校算数を題材にして、「授業5」を参照することで、本時を計画する力を高めることができる。 【授業5】を参照して！ | VI | 学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修 | 学力向上に向け、現在の学校・学級の取り組みを振り返るとともに、他校の実践事例を参考にすることを通して、より実効的な学校の取り組みを構築することができる。 【10のアイデアを参考に！】 | <p>「子どもの学びを支えるヒント集2」を徹底活用する校内研修パッケージの概要はこのようになっています。 ※研修担当者はスライドを読み上げる。</p> | | | | | | | | | | | | | | |
| | 研修の名称 | 研修の目的 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| I | 授業づくり共通理解研修 | 全国学力・学習状況調査を活用した課題解決のための授業づくりについて知り、今後の授業づくりのヒントにすることができる。 【課題解決のための4つのプロセスとは？】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| II | 自校採点后研修 | 自校の採点結果から、課題を捉え、今後の指導の改善・充実の方向を共有することができる。 【正答率の低い問題を課題に！】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| III | 結果公表後研修 | 全国平均正答率との差から自校の課題を捉え、今後の指導の改善・充実の方向を共有することができる。 【全国平均の大きい問題を課題に！】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| IV | 単元計画研修 | 小学校国語を題材に、8問題を単元として捉えることで、単元を計画する力を高めることができる。 【読解問題を単元に！】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| V | 本時計画研修 | 小学校算数を題材にして、「授業5」を参照することで、本時を計画する力を高めることができる。 【授業5】を参照して！ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| VI | 学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修 | 学力向上に向け、現在の学校・学級の取り組みを振り返るとともに、他校の実践事例を参考にすることを通して、より実効的な学校の取り組みを構築することができる。 【10のアイデアを参考に！】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

I 授業づくり共通理解研修

| | | |
|-------|---|--|
| I - 1 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; margin: 0;">I 授業づくり共通理解研修</p> <p style="margin-top: 10px;">【目的】 全国学力・学習状況調査を活用した課題解決のための授業づくりについて知り、今後の授業づくりのヒントにすることができる。</p> </div> | <p>「I 授業づくり共通理解研修」の目的は「全国学力・学習状況調査を活用した課題解決のための授業づくりについて知り、今後の授業づくりのヒントにすることができる」ことです。</p> |
| I - 2 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; margin: 0;">I 授業づくり共通理解研修</p> <p style="margin-top: 10px;">【準備物】 ・「ヒント集2」P4・5 ・ワークシート</p> </div> | <p>準備物はこのようになっています。 ※研修担当者はスライドを読み上げる。</p> |
| I - 3 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; margin: 0;">I 授業づくり共通理解研修</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start;"> <div style="width: 80%;"> <p>○全国調査を生かした授業づくりについて考える。(3分) ↓</p> <p>○書いたことを交流する。(4分) (グループ) ↓</p> <p>○「ヒント集2」P4・5を読む。(10分) ↓</p> <p>○気付きを書く。(3分) (個人) ↓</p> <p>○気付きを交流する。(5分) (グループ) ↓</p> <p>○全体で報告する。(5分)</p> <p style="text-align: right; font-size: small;">※時間は目安です。</p> </div> <div style="width: 15%; text-align: center; border: 1px solid gray; border-radius: 5px; padding: 2px; font-size: small;"> 時間 約30分 </div> </div> </div> | <p>研修の流れはこのようになっています。約30分を予定しています。</p> |

| | | |
|-------|--|--|
| I - 4 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">I 授業づくり共通理解研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○全国調査を生かした授業づくりについて考える。 <li style="text-align: center;">↓ ○書いたことを交流する。 (グループ) <li style="text-align: center;">↓ ○「ヒント集2」P4・5を読む。 <li style="text-align: center;">↓ ○気づきを書く。 (個人) <li style="text-align: center;">↓ ○気づきを交流する。 (グループ) <li style="text-align: center;">↓ ○全体で報告する。 </div> | <p>それでは、みなさんは全国学力・学習状況調査は授業づくりにどのように生かせると思いますか。 (次のスライドでワークシートを示す)</p> |
| I - 5 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">I 授業づくり共通理解研修</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1; padding-right: 10px;"> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> </div> <div style="flex: 2;">  </div> </div> </div> | <p>個人で、ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> |
| I - 6 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">I 授業づくり共通理解研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○全国調査を生かした授業づくりについて考える。 <li style="text-align: center;">↓ ○書いたことを交流する。 (グループ) <li style="text-align: center;">↓ ○「ヒント集2」P4・5を読む。 <li style="text-align: center;">↓ ○気づきを書く。 (個人) <li style="text-align: center;">↓ ○気づきを交流する。 (グループ) <li style="text-align: center;">↓ ○全体で報告する。 </div> | <p>それでは、個人で書いたことを基に交流してください。 (次のスライドでワークシートを示す)</p> |

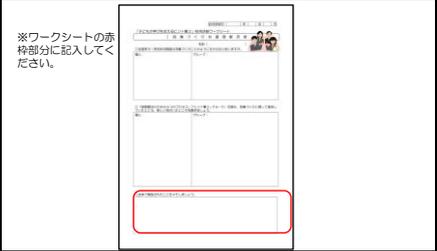
| | | |
|--------------|---|---|
| <p>I - 7</p> |  <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> | <p>交流した内容は、ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> |
| <p>I - 8</p> |  | <p>それでは、全国学力・学習状況調査を活用した授業づくりについて、「ヒント集2」P4・5をご覧ください。これらからプレゼンを用いて説明をします。</p> |
| <p>I - 9</p> |  | <p>全国学力・学習状況調査で見られた課題の解決のためには、普段の授業そのものを改善・充実していくことが大切です。ここには、課題解決のためには、4つのプロセスで授業を計画していくことが書かれています。この4つのプロセスの考え方はどの教科でも共通している授業づくりの考え方です。一つずつ確かめていきましょう。</p> |

| <p>I - 10</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: right;">P4</p> <p>プロセス1：課題の把握をする</p> <p>全国学力・学習状況調査の結果を分析する</p> <p>自校と全国・県との比較</p> <table border="1" style="font-size: small;"> <thead> <tr> <th>正答率</th> <th>順位</th> <th>優先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.0</td> <td>12</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>3.7</td> <td>15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>-3.4</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>-3.2</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>-2.2</td> <td>4</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: x-small;">ベンチマークグラフ（対全国）の例</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> <p>○平均正答率 ○無解答率</p> <p>*正答率そのものが低い問題</p> </div> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">課題の把握・ 取り組みの優先順位</p> </div> | 正答率 | 順位 | 優先 | 1.0 | 12 | 15 | 3.7 | 15 | | -3.4 | 2 | | -3.2 | 3 | | -2.2 | 4 | | <p>プロセス1では、全国学力・学習状況調査の設問別に、全国と自校の平均正答率の差を明らかにします。その際、義務教育課から配付されている「結果分析及び学力向上改善プラン作成支援ツール」を活用します。ツールの中のベンチマークグラフを使い、差の大きい設問から取り組みの優先順位を付けます。また、平均正答率そのものが低い設問も課題として捉えます。</p> |
|-----------------------|--|-----------------------|----|--------|------------------|-------|--------------------|--------------|-----------|-------------|---|--|--|------|---|--|------|---|--|--|
| 正答率 | 順位 | 優先 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1.0 | 12 | 15 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3.7 | 15 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| -3.4 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| -3.2 | 3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| -2.2 | 4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>I - 11</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: right;">P4</p> <p>プロセス2：単元の目標を定める</p> <p>「解説資料」や「報告書」で学習指導要領との関連を確かめる</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <table border="1" style="font-size: x-small; margin-left: 10px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">調査問題の設問と学習指導要領との関連を確認</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「解説資料」</td> <td>調査実施とともに配付・Web公開</td> </tr> <tr> <td>「報告書」</td> <td>調査結果公表とともに配付・Web公開</td> </tr> </tbody> </table> </div> <p style="font-size: x-small;">課題と捉えた学力を正確に捉えるために活用</p> <table border="1" style="font-size: x-small; margin-top: 5px;"> <tbody> <tr> <td>「ふりかえりプリント集」</td> <td>義務教育課から配付</td> </tr> <tr> <td>「校内研修パッケージ」</td> <td>総合教育センターWebページ *「学習指導要領と過去の調査問題の関連一覧表」掲載</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">単元の目標及び 評価基準の設定</p> </div> | 調査問題の設問と学習指導要領との関連を確認 | | 「解説資料」 | 調査実施とともに配付・Web公開 | 「報告書」 | 調査結果公表とともに配付・Web公開 | 「ふりかえりプリント集」 | 義務教育課から配付 | 「校内研修パッケージ」 | 総合教育センターWebページ *「学習指導要領と過去の調査問題の関連一覧表」掲載 | <p>プロセス2では、全国学力・学習状況調査実施とともに配付される「解説資料」結果公表後に配付される「報告書」を読み、課題として把握した設問が、学習指導要領とどのように関連しているかを確認します。一つ一つの設問には、学習指導要領の領域・内容が密接に関連しています。このプロセスを経ることで、教師は課題となっている学力に対し理解を深めることができます。また、義務教育課から配付された「振り返りプリント集」や総合教育センターのWebページに掲載されている「全国学力・学習状況調査と学習指導要領の関連表」を活用して、課題となっている学力について多面的に捉えていきます。その上で、単元の目標及び、評価規準を設定していきます。</p> | | | | | | | | |
| 調査問題の設問と学習指導要領との関連を確認 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 「解説資料」 | 調査実施とともに配付・Web公開 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 「報告書」 | 調査結果公表とともに配付・Web公開 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 「ふりかえりプリント集」 | 義務教育課から配付 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 「校内研修パッケージ」 | 総合教育センターWebページ *「学習指導要領と過去の調査問題の関連一覧表」掲載 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | |
|---------------|--|---|
| <p>I - 12</p> | <div data-bbox="359 273 794 600"> <p>プロセス3：単元を計画する P5</p> <p>身に付けさせたい力にふさわしい 言語活動を位置付ける</p>  <p>全国調査そのものを活用した単元計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた授業アイデア例」 ○B問題そのものが1つの単元 ○A・B問題が教材 <p><small>*単元の計画についての参考資料：授業づくりの現場・基本（平成25・26年度岡山県総合教育センター）</small></p> </div> | <p>プロセス3では単元を計画していきます。計画を立てる上では、それぞれの教科に応じて適切な言語活動を設定し、単元の目標を主体的・協働的に達成していけるようにします。その際、三つの方法にご留意ください。一つは全国学力・学習状況調査結果公表とともに配付される「全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた授業アイデア例」を活用します。二つ目はB問題そのものを授業として捉え、単元として計画します。3つ目は、A問題もB問題も教材として捉え、教科書をすすめる上で、適切な場面を見出し、取り組ませるようにします。このように関連する資料を参考にしたり、調査問題そのものを活用したりして単元を計画することができます。</p> |
| <p>I - 13</p> | <div data-bbox="359 1326 794 1653"> <p>プロセス4：本時の授業を計画する P5</p> <p>「岡山型学習指導のスタンダード」の「授業5」を参考に1単位時間を構成する</p>  <p>①～⑤のポイントについて</p> <ol style="list-style-type: none"> ①児童生徒のやってみたい、考えてみたいという内発的な動機が喚起されるようにすること。 ②話し合い活動を行う場合、それ自体を目的にするのではなく、交流を通して身に付ける力を明確にして取り組むこと。また、自分の考えをもたせてから話し合わせること。 ③練習問題や発問によって、児童生徒に達成度を確認させ、留待できない場合は個別指導を行うこと。 ④教員がその授業で何を学んだのか整理し、確認するようにすること。 ⑤児童生徒自身が分かったこと、できたことを振り返るようにさせること。 </div> | <p>プロセス4では、本時の授業を計画します。「岡山型学習指導のスタンダード」には、「授業5」として①～⑤のポイントが示されています。①は、児童生徒のやってみたい、考えてみたいという内発的な動機が喚起されるようにすること。②は、話し合い活動を行う場合、それ自体を目的にするのではなく、交流を通して身に付ける力を明確にして取り組むこと。また、自分の考えをもたせてから話し合わせること。③は、練習問題や発問によって、児童生徒に達成度を確認さ</p> |

| | | |
|---------------|---|---|
| | | <p>せ、習得できていない場合は個別指導を行うこと。④は、教員がその授業で何を学んだのか整理し、確認するようにすること。⑤は、子ども自身が分かったこと、できたことを振り返るようにさせること。これらのポイントに留意しながら、具体的な本時の主な学習活動を計画します。</p> |
| <p>I - 14</p> | <div data-bbox="354 801 794 1128" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">I 授業づくり共通理解研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○全国調査を生かした授業づくりについて考える。 <li style="text-align: center;">↓ ○書いたことを交流する。 (グループ) <li style="text-align: center;">↓ ○「ヒント集2」P4・5を読む。 <li style="text-align: center;">↓ ○気付きを書く。 (個人) <li style="text-align: center;">↓ ○気付きを交流する。 (グループ) <li style="text-align: center;">↓ ○全体で報告する。 </div> | <p>それでは、ここまでを踏まえて、授業づくりに関する気付きを書きましょう。 (次のスライドでワークシートを示す)</p> |
| <p>I - 15</p> | <div data-bbox="354 1335 794 1662" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">I 授業づくり共通理解研修</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="flex: 1; padding-right: 10px;"> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> </div> <div style="flex: 2;">  </div> </div> </div> | <p>個人で、ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> |

| | | |
|--------|--|---|
| I - 16 | <div data-bbox="357 271 794 595" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">I 授業づくり共通理解研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○全国調査を生かした授業づくりについて考える。 <li style="text-align: center;">↓ ○書いたことを交流する。 (グループ) <li style="text-align: center;">↓ ○「ヒント集2」P4・5を読む。 <li style="text-align: center;">↓ ○気付きを書く。 (個人) <li style="text-align: center;">↓ ○気付きを交流する。 (グループ) <li style="text-align: center;">↓ ○全体で報告する。 </div> | <p>それでは、個人で書いたことを交流してください。 (次のスライドでワークシートを示す)</p> |
| I - 17 | <div data-bbox="357 799 794 1128" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">I 授業づくり共通理解研修</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1; padding-right: 10px;"> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> </div> <div style="flex: 2;">  </div> </div> </div> | <p>交流した内容は、ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> |
| I - 18 | <div data-bbox="357 1337 794 1662" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">I 授業づくり共通理解研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○全国調査を生かした授業づくりについて考える。 <li style="text-align: center;">↓ ○書いたことを交流する。 (グループ) <li style="text-align: center;">↓ ○「ヒント集2」P4・5を読む。 <li style="text-align: center;">↓ ○気付きを書く。 (個人) <li style="text-align: center;">↓ ○気付きを交流する。 (グループ) <li style="text-align: center;">↓ ○全体で報告する。 </div> | <p>それでは、グループで交流したことを全体で報告してください。 (次のスライドでワークシートを示す)</p> |

| | | |
|---------------|---|--|
| <p>I - 19</p> | <p>I 授業づくり共通理解研修</p> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p>  | <p>交流した内容は、ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> |
| <p>I - 20</p> | <p>I 授業づくり共通理解研修</p> <p>【まとめ】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 全国学力・学習状況調査で見られた課題から授業づくりをしていく。 • 授業づくりはどの教科も同じ。 <p>以上で研修は終わります。お疲れ様でした。</p> | <p>授業づくりには、いろいろな方法や観点がありますが、全国学力・学習状況調査で見られた課題から授業の改善・充実に取り組むことは、子どもたちの学力の向上のために有効なものです。また、どの教科においても、身に付けさせたい力や子どもの実態から本時、単元へと授業づくりをしていくことは、大切です。以上で、研修は終わります。お疲れ様でした。</p> |

Ⅱ 自校採点研修

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------------------------|--|--|------------|--|---|--|--|-----------------------|--|--|---|--|--|--------------------------------------|-------|--|---|--|--|--------------------------|--|--|---|--|--|------------------|--|--|---|--|--|---------------------------------|--|--|---|--|--|---------------------------------------|------|--|---|--|--|--------------------------|--|--|---|--|--|------------------|--|--|---|--|--|---------------|--|-----------|--|
| Ⅱ - 1 | <div style="background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 5px; text-align: center;">Ⅱ 自校採点後研修</div> <p>【目的】 自校の採点結果から、課題を捉え、今後の指導の改善・充実の方向を共有することができる。</p> | <p>「Ⅱ 自校採点後研修」の目的は「自校の採点結果から、課題を捉え、今後の指導の改善・充実の方向を共有することができる」です。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| Ⅱ - 2 | <div style="background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 5px; text-align: center;">Ⅱ 自校採点後研修</div> <p>【準備物】 <ul style="list-style-type: none"> ・「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス2に該当するページ ・自校の採点結果 ・課題の見られた問題（1つ） ・「解説資料」の問題に関する資料（「出題の趣旨」「解説（正答例）」「学習指導に当たって」等） ・ワークシート 【追加が考えられる準備物】 ※課題の見られた問題と類似の問題（過去の問題） ※「報告書」から類似の問題に係る部分 </p> | <p>準備物はこのようになっています。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| Ⅱ - 3 | <div style="background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 5px; text-align: center;">Ⅱ 自校採点後研修</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。</td> <td style="text-align: right; width: 10%; vertical-align: bottom;">時間 約60分</td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">↓</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○自校採点結果から課題を把握する。（5分）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">↓</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○課題と捉えた問題（及び、関連する過去の問題）を解き、正答例を確かめる。</td> <td style="text-align: right;">(10分)</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">↓</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○どんな学力を付ける必要があるか考える。（4分）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">↓</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○書いたことを交流する。（5分）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">↓</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○全体で、黒板などに整理し自校の課題として共有する。（15分）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">↓</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○「解説資料」（また、過去の問題の「報告書」）を読み、指導のヒントを得る。</td> <td style="text-align: right;">(3分)</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">↓</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○自分の学年や学級の指導について考える。（3分）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">↓</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○考えたことを交流する。（5分）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">↓</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○全体で共有する。（5分）</td> <td></td> <td style="text-align: right;">※時間は目安です。</td> </tr> </table> </div> | ○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。 | 時間 約60分 | | ↓ | | | ○自校採点結果から課題を把握する。（5分） | | | ↓ | | | ○課題と捉えた問題（及び、関連する過去の問題）を解き、正答例を確かめる。 | (10分) | | ↓ | | | ○どんな学力を付ける必要があるか考える。（4分） | | | ↓ | | | ○書いたことを交流する。（5分） | | | ↓ | | | ○全体で、黒板などに整理し自校の課題として共有する。（15分） | | | ↓ | | | ○「解説資料」（また、過去の問題の「報告書」）を読み、指導のヒントを得る。 | (3分) | | ↓ | | | ○自分の学年や学級の指導について考える。（3分） | | | ↓ | | | ○考えたことを交流する。（5分） | | | ↓ | | | ○全体で共有する。（5分） | | ※時間は目安です。 | <p>それでは、次の順番で研修を進めていきます。研修時間は約60分です。</p> |
| ○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。 | 時間 約60分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ↓ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ○自校採点結果から課題を把握する。（5分） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ↓ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ○課題と捉えた問題（及び、関連する過去の問題）を解き、正答例を確かめる。 | (10分) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ↓ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ○どんな学力を付ける必要があるか考える。（4分） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ↓ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ○書いたことを交流する。（5分） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ↓ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ○全体で、黒板などに整理し自校の課題として共有する。（15分） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ↓ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ○「解説資料」（また、過去の問題の「報告書」）を読み、指導のヒントを得る。 | (3分) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ↓ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ○自分の学年や学級の指導について考える。（3分） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ↓ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ○考えたことを交流する。（5分） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ↓ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ○全体で共有する。（5分） | | ※時間は目安です。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | |
|--------------|---|--|
| <p>Ⅱ - 4</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">Ⅱ 自校採点后研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。 ↓ ○自校採点結果から課題を把握する。 ↓ ○課題と捉えた問題（及び、関連する過去の問題）を解き、正答例を確かめる。 ↓ ○どんな学力を付ける必要があるか考える。 （個人） ↓ ○書いたことを交流する （グループ） ↓ ○全体で、集約などに整理し自校の課題として共有する。 ↓ ○「解説資料」（また、過去の問題の「報告書」）を読み、指導のヒントを得る。 ↓ ○自分の学年や学級の指導について考える。 （個人） ↓ ○考えたことを交流する （グループ） ↓ ○全体で共有する。 </div> | <p>それでは、研修の概要や意義を確認するために「ヒント集2」のP4と、本日の研修対象教科の実践事例のプロセス1・2に当たるページをご覧ください。</p> |
| <p>Ⅱ - 5</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">Ⅱ 自校採点后研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。 ↓ ○自校採点結果から課題を把握する。 ↓ ○課題と捉えた問題（及び、関連する過去の問題）を解き、正答例を確かめる。 ↓ ○どんな学力を付ける必要があるか考える。 （個人） ↓ ○書いたことを交流する （グループ） ↓ ○全体で、集約などに整理し自校の課題として共有する。 ↓ ○「解説資料」（また、過去の問題の「報告書」）を読み、指導のヒントを得る。 ↓ ○自分の学年や学級の指導について考える。 （個人） ↓ ○考えたことを交流する （グループ） ↓ ○全体で共有する。 </div> | <p>それでは、本年度の自校採点の設問別結果の一覧をご覧ください。平均正答率が低かった問題を課題と捉えます。従って本研修で取り上げる問題は、(教科)(問題番号)とします。 (次のスライドでワークシートを示す)</p> |
| <p>Ⅱ - 6</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">Ⅱ 自校採点后研修</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1;"> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> </div> <div style="flex: 2;">  </div> </div> </div> | <p>それでは、ワークシートの赤枠の部分に記入してください。</p> |

II - 7

II 自校採点后研修

- 「ヒント集2」P4・採点対象科目のプロセス1・2を読む。
- 自校採点結果から課題を把握する。
- 課題と捉えた問題（及び、関連する過去の問題）を解き、正答例を確かめる。
- どんな学力を付ける必要があるか考える。
- 書いたことを交流する（個人）
- 書いたことを交流する（グループ）
- 全体で、集約などに基いた自校の課題として共有する。
- 「解説資料」（また、過去の問題の「報告書」）を読み、指導のヒントを得る。
- 自分の学年や学級の指導について考える。
- 考えたことを交流する（個人）
- 考えたことを交流する（グループ）
- 全体で共有する。

それでは、課題があると考えられるこの問題を、全員一度解いてみましょう。（解答する）それでは、「解説資料」から正答例を抜き出しているのをご確認ください。※余裕があれば、課題と捉えた問題と類似の問題を取り上げることもできる。その際は、岡山県総合教育センターのWebページから「全国学力・学習状況調査と学習指導要領の関連表」と義務教育課から配付されている「ふりかえりプリント集」を活用して検索する。（次はオプションスライド）

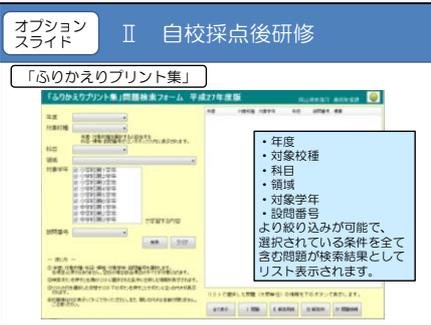
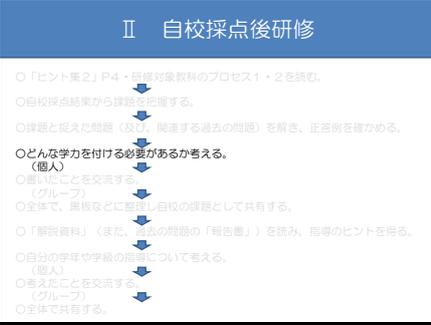
オプション1

II 自校採点后研修

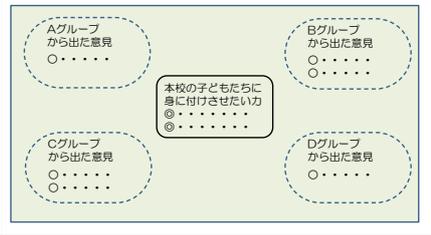
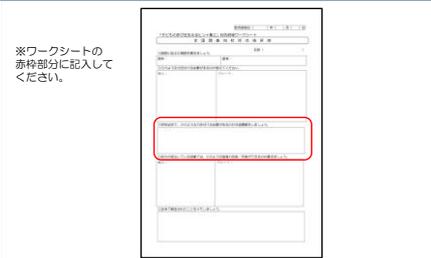
「全国学力・学習状況調査と学習指導要領との関連表」（国語）

| 教科目標 | 調査実施年度 | 調査実施年度 | | | | | |
|------------------------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| | | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 令和2年度 |
| A 国語 言語 表現 文化 | 読書設定や教材 | ア | | | | | |
| | 話すこと | イ | | | A7 | | A5 |
| | 書くこと | エ | | | | | |
| | 話し合うこと | オ | | | | | B2二 |
| B 算数 数量 図形 空間 | ア | | A5 | A6 | | | |
| | イ | | B1 | A7 | | | B3 |
| | ウ | | | | | | |
| | エ | | | | | | |

過去の調査問題の検索に当たっては、総合教育センターのWebページにある「全国学力・学習状況調査と学習指導要領との関連表」と義務教育課から配付されている「ふりかえりプリント集」を使用しました。「全国学力・学習状況調査と学習指導要領との関連表」は、国語、算数、数学が掲載されています。国語を例に取り上げて説明します。国語科において身に付けさせる学力として示されている指導事項に対し、その一つ一つに関連する問題が位置付けられています。（クリック）また、下線部のように全国的に課題のある内容については、何度も出題されていることも見えてきます。

| | | |
|-----------------------|---|---|
| <p>オプション ョン 2</p> |  | <p>先ほどの「全国学力・学習状況調査と学習指導要領との関連表」で問題に目星を付け、「ふりかえりプリント集」でその問題や関係する資料をプリントアウトしました。</p> |
| <p>II - 8</p> |  | <p>それでは、この問題を解くためには、どんな学力を付ける必要があると思いますか。個人で考えてください。 (次のスライドでワークシートを示す)</p> |
| <p>II - 9</p> |  | <p>それでは、ワークシートの赤枠の部分に記入してください。</p> |

| | | |
|----------------|--|---|
| <p>II - 10</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">II 自校採点后研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。 ↓ ○自校採点結果から課題を把握する。 ↓ ○課題と捉えた問題（及び、関連する過去の問題）を解き、正答例を確かめる。 ↓ ○どんな学力を付ける必要があるか考える。 （個人） ○書いたことを交流する。 （グループ） ↓ ○全体で、黒板などに整理し自校の課題として共有する。 ↓ ○「解説資料」（また、過去の問題の「報告書」）を読み、指導のヒントを得る。 ↓ ○自分の学年や学級の指導について考える。 （個人） ○考えたことを交流する。 （グループ） ↓ ○全体で共有する。 </div> | <p>それでは、個人で書いたことを交流してください。 （次のスライドでワークシートを示す）</p> |
| <p>II - 11</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">II 自校採点后研修</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1;"> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> </div> <div style="flex: 2;">  </div> </div> </div> | <p>それでは、ワークシートの赤枠の部分に記入してください。</p> |
| <p>II - 12</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">II 自校採点后研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。 ↓ ○自校採点結果から課題を把握する。 ↓ ○課題と捉えた問題（及び、関連する過去の問題）を解き、正答例を確かめる。 ↓ ○どんな学力を付ける必要があるか考える。 （個人） ○書いたことを交流する。 （グループ） ↓ ○全体で、黒板などに整理し自校の課題として共有する。 ↓ ○「解説資料」（また、過去の問題の「報告書」）を読み、指導のヒントを得る。 ↓ ○自分の学年や学級の指導について考える。 （個人） ○考えたことを交流する。 （グループ） ↓ ○全体で共有する。 </div> | <p>それでは、交流したことをグループの代表者が黒板（ホワイトボード）に書いてください。</p> |

| | | |
|---------------|--|--|
| <p>Ⅱ - 13</p> | <p style="text-align: center;">Ⅱ 自校採点后研修</p> <p>黒板（ホワイトボード）等のイメージ</p>  | <p>このようなイメージでグループごとに書いていただき、その後補足説明してください。最後に、共通していることをまとめて、「本校の子どもたちに身に付けさせたい力」として、共通理解していきたいと思えます。</p> <p>（グループごとに書く）</p> <p>それでは、グループごとに補足説明を簡単にしてください。それでは、共通していることをまとめていきたいと思えます。</p> <p>（まとめる）</p> <p>それでは、共通理解されたことをワークシートに書いてください。</p> <p>※研修担当者はグループで出たことの共通点をまとめたり、重要だと考えられることを確認したりして、自校の課題を明確にし、共通理解を図る。（次のスライドでワークシートを示す）</p> |
| <p>Ⅱ - 14</p> | <p style="text-align: center;">Ⅱ 自校採点后研修</p> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p>  | <p>それでは、ワークシートの赤枠の部分に記入してください。</p> |

| | | |
|----------------|--|---|
| <p>II - 15</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">II 自校採点后研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。 ↓ ○自校採点結果から課題を把握する。 ↓ ○課題と捉えた問題（及び、関連する過去の問題）を解き、正答例を確かめる。 ↓ ○どんな学力を付ける必要があるか考える。 （個人） ↓ ○書いたことを交流する （グループ） ↓ ○全体で、集積などに整理し自校の課題として共有する。 ↓ ○「解説資料」（また、過去の問題の「報告書」）を読み、指導のヒントを得る。 ↓ ○自分の学年や学級の指導について考える。 （個人） ↓ ○考えたことを交流する （グループ） ↓ ○全体で共有する。 </div> | <p>それでは、「解説資料」（「問題の趣旨」「解説」「学習指導に当たって」等）を読み、指導のヒントを得てください。</p> <p>※関連する過去の問題に取り組んだ場合は、その実施年度の「報告書」から問題に係る部分を抜き出して配付する。</p> |
| <p>II - 16</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">II 自校採点后研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。 ↓ ○自校採点結果から課題を把握する。 ↓ ○課題と捉えた問題（及び、関連する過去の問題）を解き、正答例を確かめる。 ↓ ○どんな学力を付ける必要があるか考える。 （個人） ↓ ○書いたことを交流する （グループ） ↓ ○全体で、集積などに整理し自校の課題として共有する。 ↓ ○「解説資料」（また、過去の問題の「報告書」）を読み、指導のヒントを得る。 ↓ ○自分の学年や学級の指導について考える。 （個人） ↓ ○考えたことを交流する （グループ） ↓ ○全体で共有する。 </div> | <p>それでは、この課題を対象学年だけのものにせず、学校全体として捉えた時、自分の学年や学級の授業においてどのような指導の改善・充実ができますか。個人で、考えてください。</p> <p>（次のスライドでワークシートを示す）</p> |
| <p>II - 17</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">II 自校採点后研修</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1; padding-right: 10px;"> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> </div> <div style="flex: 2;">  </div> </div> </div> | <p>それでは、ワークシートの赤枠の部分に記入してください。</p> |

| | | |
|----------------|---|--|
| <p>II - 18</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">II 自校採点后研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。 ↓ ○自校採点結果から課題を把握する。 ↓ ○課題と捉えた問題（及び、関連する過去の問題）を解き、正答例を確かめる。 ↓ ○どんな学力を付ける必要があるか考える。 （個人） ↓ ○書いたことを交流する （グループ） ↓ ○全体で、黒板などに整理し自校の課題として共有する。 ↓ ○「解説資料」（また、過去の問題の「報告書」）を読み、指導のヒントを得る。 ↓ ○自分の学年や学級の指導について考える。 （個人） ↓ ○考えたことを交流する。 （グループ） ↓ ○全体で共有する。 </div> | <p>それでは、グループで考えたことを交流してください。 （次のスライドでワークシートを示す）</p> |
| <p>II - 19</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">II 自校採点后研修</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1;"> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> </div> <div style="flex: 2;">  </div> </div> </div> | <p>それでは、ワークシートの赤枠の部分に記入してください。</p> |
| <p>II - 20</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">II 自校採点后研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。 ↓ ○自校採点結果から課題を把握する。 ↓ ○課題と捉えた問題（及び、関連する過去の問題）を解き、正答例を確かめる。 ↓ ○どんな学力を付ける必要があるか考える。 （個人） ↓ ○書いたことを交流する （グループ） ↓ ○全体で、黒板などに整理し自校の課題として共有する。 ↓ ○「解説資料」（また、過去の問題の「報告書」）を読み、指導のヒントを得る。 ↓ ○自分の学年や学級の指導について考える。 （個人） ↓ ○考えたことを交流する。 （グループ） ↓ ○全体で共有する。 </div> | <p>それでは、報告してもらいます。メモをとりながら聞いてください。（次のスライドでワークシートを示す）</p> |

| | | |
|-------------|---|--|
| <p>Ⅱ－21</p> | <div data-bbox="357 271 794 595" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; margin: 0;">Ⅱ 自校採点后研修</p> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p>  </div> | <p>それでは、ワークシートの赤枠の部分に記入してください。</p> |
| <p>Ⅱ－22</p> | <div data-bbox="357 801 794 1126" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; margin: 0;">Ⅱ 自校採点后研修</p> <p>【まとめ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正答率の低さを課題と捉える。 ・対象学年だけの課題と捉えるのではなく、自分の学年・学級のこととして捉える。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> <p>以上で研修は終わりです。お疲れ様でした。</p> </div> </div> | <p>自校の課題を把握するためには、正答率そのものの低さにも注目して、課題を把握することが重要です。そして、その調査問題からどのような学力が求められているのか。その学力を身に付けるために、どのような授業の改善・充実が各学年・学級で図ることができるのかを考えていく必要があります。本日の研修で見えてきた取り組みの方向をぜひ、実現するように取り組んでください。以上で研修は終わりです。お疲れ様でした。</p> |

Ⅲ 結果公表後研修

| | | |
|-----|--|--|
| Ⅲ－１ | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <h4 style="text-align: center; margin: 0;">Ⅲ 結果公表後研修</h4> <p style="margin: 10px 0 0 20px;">【目的】 全国平均正答率との差から自校の課題を捉え、今後の指導の改善・充実の方向を共有することができる。</p> </div> | <p>「Ⅲ 結果公表後研修」の目的は、「全国平均正答率との差から自校の課題を捉え、今後の指導の改善・充実の方向を共有することができる。」ことです。</p> |
| Ⅲ－２ | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <h4 style="text-align: center; margin: 0;">Ⅲ 結果公表後研修</h4> <p style="margin: 10px 0 0 20px;">【準備物】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス2に該当するページ ・自校のベンチマークグラフ ・課題の見られた問題（1つ） ・課題の見られた問題の自校の解答類型 ・「報告書」の問題に関する資料（「解答類型と反応率（正答例）」「分析結果と課題」「学習指導に当たって」等） ・ワークシート </div> | <p>準備物はこのようになっています。 ※研修担当者は「結果析及び学力向上改善プラン作成支援ツール」の「ベンチマークグラフ」を活用し、優先順位の高い問題を選択しておく。</p> |
| Ⅲ－３ | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <h4 style="text-align: center; margin: 0;">Ⅲ 結果公表後研修</h4> <div style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: small;">時間 約65分</div> <p style="margin: 5px 0 0 20px;">○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。(5分)</p> <p style="margin: 5px 0 0 20px;">○ベンチマークグラフから成果や課題を把握する。(10分)</p> <p style="margin: 5px 0 0 20px;">○課題と捉えた問題を解き、自校の「解答類型」全国の「解答類型と反応率（正答例）」を確認する。(10分)</p> <p style="margin: 5px 0 0 20px;">○どんな力を付ける必要があるか考える。(4分)</p> <p style="margin: 5px 0 0 20px;">○書いたことを交流する。(5分)</p> <p style="margin: 5px 0 0 20px;">○全体で、黒板などに整理し自校の課題として共有する。(15分)</p> <p style="margin: 5px 0 0 20px;">○「分析結果と課題」「学習指導に当たって」等を読み、指導のヒントを得る。(3分)</p> <p style="margin: 5px 0 0 20px;">○自分の学年や学級の指導について考える。(3分)</p> <p style="margin: 5px 0 0 20px;">○考えたことを交流する。(5分)</p> <p style="margin: 5px 0 0 20px;">○全体で共有する。(5分)</p> <p style="text-align: right; margin: 5px 0 0 20px;">※時間は目安です。</p> </div> | <p>それでは、次の順番で研修を進めていきます。研修時間は約65分です。</p> |

| | | |
|------------|--|--|
| <p>Ⅲ－４</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; margin: 0;">Ⅲ 結果公表後研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。 ○ベンチマークグラフから課題を把握する。 ○課題と捉えた問題を基に、自校の「解答類型」全国の「解答類型と正答率（正答例）」を確認する。 ○どんな力を付ける必要があるか考える（個人） ○書いたことを交流する（グループ） ○全体で、異校などに整理し自校の課題として共有する。 ○「分析結果と課題」「学習指導に当たって」等を読み、指導のヒントを得る。 ○自分の学年や学級の状況について考える。（個人） ○考えたことを交流する（グループ） ○全体で共有する。 </div> | <p>それでは、研修の概要や意義を確認するために「ヒント集2」のP4と本日の研修対象教科の実践事例のプロセス1・2に当たるページをご覧ください。</p> |
| <p>Ⅲ－５</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; margin: 0;">Ⅲ 結果公表後研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。 ○ベンチマークグラフから成果や課題を把握する。 ○課題と捉えた問題を基に、自校の「解答類型」全国の「解答類型と正答率（正答例）」を確認する。 ○どんな力を付ける必要があるか考える（個人） ○書いたことを交流する（グループ） ○全体で、異校などに整理し自校の課題として共有する。 ○「分析結果と課題」「学習指導に当たって」等を読み、指導のヒントを得る。 ○自分の学年や学級の状況について考える。（個人） ○考えたことを交流する（グループ） ○全体で共有する。 </div> | <p>それでは、今年度の全国学力・学習状況調査の結果を反映させた本校の国語・算数・数学(理科)のベンチマークグラフをご覧ください。</p> <p>(全体的な傾向が把握できるくらいの見る時間をとる)</p> <p>本校の成果として(教科)(設問)などにおいて、全国平均正答率を上回っており、学力の定着状況が確認できます。また、全国平均正答率と比較して差の大きい設問から取り組みの優先順位を付け、優先順位の高い問題から課題と捉えています。この研修では、課題と捉えた(教科)(問題番号)を取り上げます。</p> <p>(次のスライドでワークシートを示す)</p> |

| | | |
|------------|--|---|
| <p>Ⅲ－６</p> | <div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; text-align: center;">Ⅲ 結果公表後研修</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p>  </div> | <p>それでは、ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> |
| <p>Ⅲ－７</p> | <div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; text-align: center;">Ⅲ 結果公表後研修</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。 ↓ ○ベンチマークグラフから課題を把握する。 ↓ ○課題と捉えた問題を解き、自校の「解答類型」全国の「解答類型と反応率（正答率）」を確認する。 ↓ ○どんな力を付ける必要があるか考える（個人） ↓ ○考えたことを交流する（グループ） ↓ ○全体で、黒板などに整理し自校の課題として共有する。 ↓ ○「分析結果と課題」「学習指導に当たって」等を読み、指導のヒントを得る。 ↓ ○自分の学年や学級の指図について考える。（個人） ↓ ○考えたことを交流する（グループ） ↓ ○全体で共有する。 </div> | <p>それでは、課題のあると考えられるこの問題を、全員一度解いてみましょう。（解答する）それでは、自校の「解答類型」と、全国の「解答類型と反応率」を「報告書」から抜き出しているのので、併せてご確認ください。</p> |
| <p>Ⅲ－８</p> | <div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; text-align: center;">Ⅲ 結果公表後研修</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。 ↓ ○ベンチマークグラフから課題を把握する。 ↓ ○課題と捉えた問題を解き、自校の「解答類型」全国の「解答類型と反応率（正答率）」を確認する。 ↓ ○どんな力を付ける必要があるか考える（個人） ↓ ○考えたことを交流する（グループ） ↓ ○全体で、黒板などに整理し自校の課題として共有する。 ↓ ○「分析結果と課題」「学習指導に当たって」等を読み、指導のヒントを得る。 ↓ ○自分の学年や学級の指図について考える。（個人） ↓ ○考えたことを交流する（グループ） ↓ ○全体で共有する。 </div> | <p>それでは、この問題を解くためには、どんな力を付ける必要があると思いますか。個人で考えてください。（次のスライドでワークシートを示す）</p> |

| | | |
|-------------|---|---|
| <p>Ⅲ－９</p> | <p style="text-align: center;">Ⅲ 結果公表後研修</p> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p>  | <p>それでは、ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> |
| <p>Ⅲ－10</p> | <p style="text-align: center;">Ⅲ 結果公表後研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・評価対象教科のプロセス1・2を読む。 ○ベンチマークグラフから課題を把握する。 ○課題と促した問題を対し、自校の「解答類型」全体の「解答類型と反応率（正答率）」を調査する。 ○どんな力を付ける必要があるか考える（個人） ○書いたことを交流する。（グループ） ○全体で、高校などに提出し自校の課題として共有する。 ○「分析結果と課題」「学習指導に当たって」等を読み、指導のヒントを得る。（個人） ○自分の学年や学級の活用について考える。（個人） ○書いたことを交流する。（グループ） ○全体で共有する。 | <p>それでは、個人で書いたことを交流してください。 （次のスライドでワークシートを示す）</p> |
| <p>Ⅲ－11</p> | <p style="text-align: center;">Ⅲ 結果公表後研修</p> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p>  | <p>それでは、グループで交流したことは、ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> |

| | | |
|-------------|---|---|
| <p>Ⅲ－12</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">Ⅲ 結果公表後研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。 ○ベンチマークグラフの課題を把握する。 ○課題と捉えた問題を基に、自校の「解答類型」全国の「解答類型と発率率（正答例）」を確認する。 ○どんな力を付ける必要があるか考える (個人) ○思いだしたことを交流する (グループ) ○全体で、黒板などに整理し自校の課題として共有する。 ○「分析結果と課題」「指導指導致に当たって」等を読み、指導のヒントを得る。 ○自分の学年や学級の状況について考える。 (個人) ○考えたことを交流する (グループ) ○全体で共有する。 </div> | <p>それでは、全体で、黒板などに整理し自校の課題として共有したいと思います。交流したことをグループの代表者が黒板(ホワイトボード)に書いてください。</p> |
| <p>Ⅲ－13</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">Ⅲ 結果公表後研修</p> <p style="text-align: center;">黒板(ホワイトボード)等のイメージ</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; padding: 10px;"> <div style="border: 1px dashed gray; border-radius: 50%; padding: 10px; width: 15%;"> <p>Aグループ から出た意見 ○・・・・</p> </div> <div style="border: 1px dashed gray; border-radius: 50%; padding: 10px; width: 15%;"> <p>Bグループ から出た意見 ○・・・・ ○・・・・</p> </div> <div style="border: 1px dashed gray; border-radius: 50%; padding: 10px; width: 15%;"> <p>Cグループ から出た意見 ○・・・・ ○・・・・</p> </div> <div style="border: 1px dashed gray; border-radius: 50%; padding: 10px; width: 15%;"> <p>Dグループ から出た意見 ○・・・・</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center; width: 20%;"> <p>本校の子どもたちに 身に付けさせたい力 ◎・・・・</p> </div> </div> </div> | <p>このようなイメージでグループごとに書いていただき、その後補足説明してください。最後に、共通していることをまとめて、「本校の子どもたちに身に付けさせたい力」として、共通理解していきたいと思えます。</p> <p>(グループごとに書く)</p> <p>それでは、グループごとに補足説明を簡単にしてください。</p> <p>(補足説明後)</p> <p>それでは、全体での協議を通して、「本校の子どもたちに身に付けさせたい力」を考えていきたいと思えます。実現の可能性を考えて、最終的には、1つか、2つ程度に絞りたいと思えます。</p> <p>(研修担当者は司会をしながら、協議を通して考えをまとめる)共通理解されたことをワークシートに書いてください。(次のスライドでワークシートを示す)</p> |

| | | |
|---------------|--|--|
| <p>III-14</p> | <div style="background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> <h3>III 結果公表後研修</h3> </div> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p>  | <p>それでは、共通理解されたことは、ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> |
| <p>III-15</p> | <div style="background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> <h3>III 結果公表後研修</h3> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。 ↓ ○ベンチマークグラフから課題を把握する。 ↓ ○課題と捉えた問題を話し、自校の「解答類型」全国の「解答類型と反応率（正答率）」を確認する。 ↓ ○どんな力を付ける必要があるか考える（個人） ↓ ○書いたことを交流する（グループ） ↓ ○全体で、黒板などに整理し自校の課題として共有する。 ↓ ○「分析結果と課題」「学習指導に当たって」等を読み、指導のヒントを得る。（個人） ↓ ○自分の学年や学級の指導について考える。（個人） ↓ ○考えたことを交流する（グループ） ↓ ○全体で共有する。 | <p>それでは、「報告書」にあるこの問題に関する部分である「分析結果と課題」「学習指導に当たって」等をご覧になり、指導のヒントを得てください。</p> |
| <p>III-16</p> | <div style="background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> <h3>III 結果公表後研修</h3> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。 ↓ ○ベンチマークグラフから課題を把握する。 ↓ ○課題と捉えた問題を話し、自校の「解答類型」全国の「解答類型と反応率（正答率）」を確認する。 ↓ ○どんな力を付ける必要があるか考える（個人） ↓ ○書いたことを交流する（グループ） ↓ ○全体で、黒板などに整理し自校の課題として共有する。 ↓ ○「分析結果と課題」「学習指導に当たって」等を読み、指導のヒントを得る。（個人） ↓ ○自分の学年や学級の指導について考える。（個人） ↓ ○考えたことを交流する（グループ） ↓ ○全体で共有する。 | <p>それでは、この課題を対象学年だけのものにせず、学校全体として捉えた時、自分の学年や学級の授業においてどのような指導の改善・充実ができますか。個人で、考えてください。 (次のスライドでワークシートを示す)</p> |

| | | |
|-------------|--|---|
| <p>Ⅲ－17</p> | <p style="text-align: center;">Ⅲ 結果公表後研修</p> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p>  | <p>それでは、グループで交流したことは、ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> |
| <p>Ⅲ－18</p> | <p style="text-align: center;">Ⅲ 結果公表後研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・評価対象教科のプロセス1・2を読む。 ↓ ○ベンチマークグラフから課題を把握する。 ↓ ○課題と促した問題を対し、自校の「解答類型」全体の「解答類型と反応率（正答率）」を調査する。 ↓ ○どんな力を付ける必要があるか考える（個人） ↓ ○書いたことを交流する（グループ） ↓ ○全体で、黒板などに掲示し自校の課題として共有する。 ↓ ○「分析結果と課題」「学習指導に当たって」等を読み、指導のヒントを得る。（個人） ↓ ○自分の学年や学級の活用について考える。 ↓ ○考えたことを交流する（グループ） ↓ ○全体で共有する。 | <p>それでは、グループで考えたことを交流してください。 （次のスライドでワークシートを示す）</p> |
| <p>Ⅲ－19</p> | <p style="text-align: center;">Ⅲ 結果公表後研修</p> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p>  | <p>それでは、グループで交流したことは、ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> |

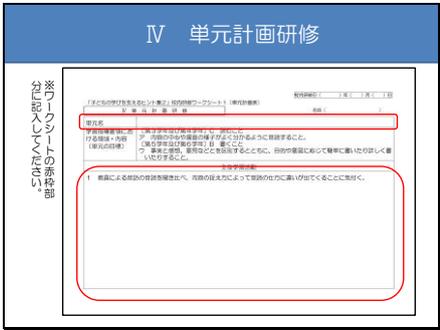
| | | |
|-------------|--|--|
| <p>Ⅲ－20</p> | <p style="text-align: center;">Ⅲ 結果公表後研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。 ○ベンチマークグラフの課題を把握する。 ○課題と捉えた問題を基に、自校の「解答類型」全国の「解答類型と正答率（正答例）」を確認する。 ○どんな力を付ける必要があるか考える （個人） ○思いだしたことを交流する （グループ） ○全体で、異校などに整理し自校の課題として共有する。 ○「分析結果と課題」「指導指導に当たって」等を読み、指導のヒントを得る。 ○自分の学年や学級の状況について考える。 （個人） ○考えたことを交流する （グループ） ○全体で共有する。 | <p>それでは、報告してもらいます。メモをとりながら聞いてください。 （次のスライドでワークシートを示す）</p> |
| <p>Ⅲ－21</p> | <p style="text-align: center;">Ⅲ 結果公表後研修</p> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p>  | <p>それでは、報告されたことをメモしましょう。</p> |
| <p>Ⅲ－22</p> | <p style="text-align: center;">Ⅲ 結果公表後研修</p> <p>【まとめ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国の平均正答率との差の大きい設問から優先順位を付ける。 ・対象学年だけの課題と捉えるのではなく、自分の学年・学級こととして捉える。 <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">以上で研修は終わりです。お疲れ様でした。</p> | <p>自校の課題を把握するためには、全国学力・学習状況調査の結果から、ベンチマークグラフ等を活用して、成果や課題を把握することが重要です。特に、全国の平均正答率との差の大きい設問から優先順位を付け、取り組みを考えることが必要です。また、対象学年だけの課題として捉えるのではなく、自分の学校・学級のこととして捉え、具体的な指導の改善・充実を図ることが重要です。本日の研修で見えてきた取り組みの方向をぜひ、実現するように取り組んでください。以上で研修は終わりです。お疲れ様でした。</p> |

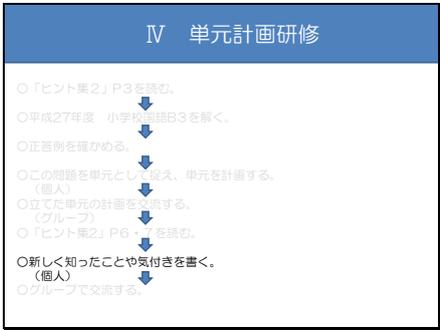
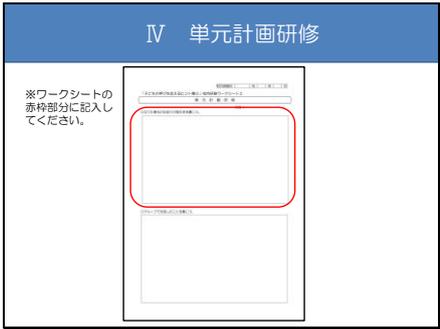
IV 単元計画研修

| | | |
|------|---|---|
| IV-1 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">IV 単元計画研修</p> <p>【目的】 小学校国語を題材に、B問題を単元として捉えることで、単元を計画する力を高めることができる。</p> </div> | <p>「IV 単元計画研修」の目的は、「小学校国語を題材に、B問題を単元として捉えることで、単元を計画する力を高めることができる」です。課題解決のために、B問題そのものを活用することを考えます。このことは、教師が単元を計画する力を付けることにもつながるため、重要な視点となります。また、算数、数学においても、単元の展開の中に、調査問題を教材として組み込んでいくことができます。本研修を参考に算数、数学の授業づくりについても考えてください。</p> |
| IV-2 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">IV 単元計画研修</p> <p>【準備物】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ヒント集2」P3、P6～9 ・平成27年度 全国調査小学校国語B3 ・正答例等（「解説資料」や「報告書」から） ・ワークシート1（単元計画） ・ワークシート2 </div> | <p>準備物はこのようになります。</p> |

| | | |
|------|--|---|
| IV-3 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; margin: 0;">IV 単元計画研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P3を読む。(3分) ↓ ○平成27年度 小学校国語B3を解く。(10分) ↓ ○正答例を確認する。(3分) ↓ ○この問題を単元として捉え、単元を計画する。(20分) (個人) ↓ ○立てた単元の計画を交流する。(10分) (グループ) ↓ ○「ヒント集2」P6・7を読む。(5分) ↓ ○新しく知ったことや気付きを書く。(4分) (個人) ↓ ○グループで交流する。(5分) <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> 時間 約60分 </div> <p style="text-align: right; margin-top: 10px;">※時間は目安です。</p> </div> | <p>それでは、このように研修を進めていきます。時間は約60分です。 ※研修担当者は流れを読み上げる。</p> |
| IV-4 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; margin: 0;">IV 単元計画研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P3を読む。 ↓ ○平成27年度 小学校国語B3を解く。 ↓ ○正答例を確認する。 ↓ ○この問題を単元として捉え、単元を計画する。 (個人) ↓ ○立てた単元の計画を交流する。 (グループ) ↓ ○「ヒント集2」P6・7を読む。 ↓ ○新しく知ったことや気付きを書く。 (個人) ↓ ○グループで交流する。 </div> | <p>それでは、「ヒント集2」3ページをご覧ください。</p> |
| IV-5 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; margin: 0;">IV 単元計画研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P3を読む。 ↓ ○平成27年度 小学校国語B3を解く。 ↓ ○正答例を確認する。 ↓ ○この問題を単元として捉え、単元を計画する。 (個人) ↓ ○立てた単元の計画を交流する。 (グループ) ↓ ○「ヒント集2」P6・7を読む。 ↓ ○新しく知ったことや気付きを書く。 (個人) ↓ ○グループで交流する。 </div> | <p>それでは、平成27年度 全国学力・学習状況調査 小学校国語B3をご準備ください。それでは、問題に取り組んでください。</p> |

| | | |
|-------------|--|--|
| <p>IV-6</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">IV 単元計画研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P3を読む。 ↓ ○平成27年度 小学校言語B3を解く。 ↓ ○正答例を確認する。 ↓ ○この問題を単元として捉え、単元を計画する。 (個人) ↓ ○立てた単元の計画を交流する。 (グループ) ↓ ○「ヒント集2」P6・7を読む。 ↓ ○新しく知ったことや気づきを書く。 (グループ) ↓ ○グループで交流する。 </div> | <p>それでは、正答例を確かめてください。</p> <p>※正答例を確かめる前に、周りの人と書いた解答について交流してもよい。</p> |
| <p>IV-7</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">IV 単元計画研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P3を読む。 ↓ ○平成27年度 小学校言語B3を解く。 ↓ ○正答例を確認する。 ↓ ○この問題を単元として捉え、単元を計画する。 (個人) ↓ ○立てた単元の計画を交流する。 (グループ) ↓ ○「ヒント集2」P6・7を読む。 ↓ ○新しく知ったことや気づきを書く。 (個人) ↓ ○グループで交流する。 </div> | <p>それでは、この問題を単元として捉え、単元を計画してみましょう。</p> |
| <p>IV-8</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">IV 単元計画研修</p>  </div> | <p>このB問題は、6年生が「一休さんのとんち話」という本を読んで紙芝居を作り、1年生に読み聞かせをするという流れの中で、山田さんのグループは本から「びょうぶのたらのお話」を選んで「4枚の絵」にする設定がなされています。そして、設問では、子供同士が担当する場面を決めるために話し合う様子、おもしろさを伝えるための読み方について話し合う様子が示されています。それでは、このような設定や設問にある子どもの様子を授業として捉え、単元を計画してみて</p> |

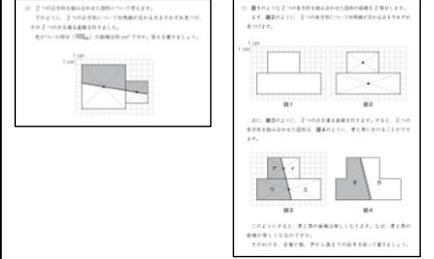
| | | |
|-------------|--|--|
| | | <p>ください。ワークシート1(単元計画)をご活用ください。 (次のスライドでワークシートを示す)</p> |
| <p>IV-9</p> |  | <p>単元名と単元の計画を、赤枠部分に記入するようになります。単元の計画の際は、小学校国語B3に関連する学習指導要領における領域・内容(指導事項)を示していますので、これを単元の目標と捉えて、それらの力を身に付けるような展開を考えてください。ワークシート1には、主な学習活動の例として、学習活動の1つを示しています。2つ目以降の学習活動を考えてください。それでは、考えてください。</p> |

| | | |
|--------------|---|--|
| | | <p>せることです。3つ目のポイントは、目標としている音読する力を付けるために、音読を繰り返す学習活動を入れていることです。</p> |
| <p>IV-13</p> |  | <p>それでは、個人で、新しく知ったことや気付いたことを書いてください。 (次のスライドでワークシートを示す)</p> |
| <p>IV-14</p> |  | <p>それでは、ワークシート2の赤枠部分に記入してください。</p> |

| | | |
|--------------|--|---|
| <p>IV-15</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">IV 単元計画研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P3を読む。 ○平成27年度 小学校算数B3を解く。 ○正答例を確認する。 ○この問題を単元とし、読え、単元を計画する。 (個人) ○立てた単元の計画を共有する。 (グループ) ○「ヒント集2」P6・7を読む。 ○新しく知ったことや気づきを書く。 (個人) ○グループで交流する。 </div> | <p>それでは、グループで交流してください。 (次のスライドでワークシートを示す)</p> |
| <p>IV-16</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">IV 単元計画研修</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 20%; padding-right: 10px;"> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80%;">  </div> </div> </div> | <p>グループで交流した内容は、ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> |
| <p>IV-17</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">IV 単元計画研修</p> <p>【まとめ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教員として、全国調査から具体的な授業をイメージする力を身に付ける。 ・調査問題を教材として扱う視点をもつ。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> <p>以上で研修は終わりです。お疲れ様でした。</p> </div> </div> | <p>全国学力・学習状況調査からは、授業をイメージすることができます。学力を調査する問題としてだけでなく、授業のモデルとして全国学力・学習状況調査を見ると、普段の授業づくりの参考になることが多いですし、教師の授業を計画する力にもつながります。過去の調査問題や、毎年の調査問題をそのような観点で見てください。また、本研修で取り上げなかった算数、数学の調査問題も、普段の授業の学習活動の参考になります。また、教科書の問題を調査問題に差し替えるような教材の視点などでの活用をしてみてください。以上で研修は終わりです。お疲れ様でした。</p> |

V 本時計画研修

| | | |
|-----|--|---|
| V-1 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; margin: 0;">V 本時計画研修</p> <p style="margin-top: 10px;">【目的】 小学校算数を題材にして、「授業5」を意識することで、本時を計画する力を高めることができる。</p> </div> | <p>「V 本時計画研修」の目的は、「小学校算数を題材にして、「授業5」を意識することで、本時を計画する力を高めることができる」です。</p> |
| V-2 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; margin: 0;">V 本時計画研修</p> <p style="margin-top: 10px;">【準備物】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ヒント集2」P5・P10~13 ・平成27年度 全国調査小学校算数B5 ・問題に関する資料 （「解説資料」「報告書」等） ・ワークシート（本時の計画シート） ・岡山型学習指導のスタンダード「授業5」 </div> | <p>準備物はこのようになっています。 ※研修担当者は、読み上げる。</p> |
| V-3 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; margin: 0;">V 本時計画研修</p> <div style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: small;">時間 約65分</div> <ul style="list-style-type: none"> ○平成27年度 小学校算数B5を解く。(5分) ↓ ○問題に関する資料を読み、正答例や問題の趣旨等を確かめる。(5分) ↓ ○問題に問われている力を付けるための指導のポイントを考える。(5分) (グループ) ↓ ○「ヒント集2」P5とP10・11ページを読む。(5分) ↓ ○「授業5」を参考に本時を計画する。(15分) (個人) ↓ ○本時の計画を交流する。(10分) (グループ) ↓ ○「ヒント集2」P12・13を読む。(5分) ↓ ○指導のポイントとして捉えたことや、新しく気付いたことを書く。(5分) (個人) ↓ ○考えたことを交流する。(5分) (グループ) ↓ ○全体で共有する。(5分) <p style="text-align: right; font-size: small;">※時間は目安です。</p> </div> | <p>それでは、次のように研修を進めていきます。 ※研修担当者は読み上げる。時間は、約65分です。</p> |

| | | |
|------------|---|--|
| <p>V-4</p> | <p style="text-align: center;">V 本時計画研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成27年度 小学校算数B5を解く。 ↓ ○問題に関する資料を読み、正答例や問題の趣旨等を確かめる。 (グループ) ↓ ○問題に付随している力を上げるための指導のポイントを考える。 (個人) ↓ ○「ヒント集2」P5とP11・11ページを読む。 ↓ ○「授業5」を参考に本時の計画をする。 (個人) ↓ ○本時の計画を交流する。 (グループ) ↓ ○「ヒント集2」P12・13を読む。 ↓ ○指導のポイントとして取ったことや、新しく気付いたことを書く。 (個人) ↓ ○考えたことを交流する。 (グループ) ↓ ○全体で共有する。 | <p>それでは、本研修で取り上げる平成27年度 小学校算数B5をご準備ください。</p> |
| <p>V-5</p> | <p style="text-align: center;">V 本時計画研修</p>  | <p>この算数B5において、特に設問1の正答率は、岡山県は11.9%であり、全国平均正答率は、12.5%であり、課題が見られています。それでは、実際に問題に取り組んでください。</p> |
| <p>V-6</p> | <p style="text-align: center;">V 本時計画研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成27年度 小学校算数B5を解く。 ↓ ○問題に関する資料を読み、正答例や問題の趣旨等を確かめる。 (グループ) ↓ ○「ヒント集2」P5とP11・11ページを読む。 ↓ ○「授業5」を参考に本時の計画をする。 (個人) ↓ ○本時の計画を交流する。 (グループ) ↓ ○「ヒント集2」P12・13を読む。 ↓ ○指導のポイントとして取ったことや、新しく気付いたことを書く。 (個人) ↓ ○考えたことを交流する。 (グループ) ↓ ○全体で共有する。 | <p>それでは、問題に関する資料を「解説資料」(もしくは「報告書」)から抜き出して配付していますので、問題の趣旨や正答例などをご確認ください。</p> |

| | | |
|------------|--|--|
| <p>V-7</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">V 本時計画研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成27年度 小学校算数教科5を解く。 ↓ ○問題に関する資料を読み、正答例や問題の趣旨等を確かめる。 ↓ ○問題に問われている力を付けるための指導のポイントを考える。 (グループ) ↓ ○「ヒント集2」P5とP10・11ページを読む。 ↓ ○「授業5」を参考に本時の計画する。 (個人) ↓ ○本時の計画を交流する。 (グループ) ↓ ○「ヒント集2」P12・13を読む。 ↓ ○指導のポイントとして取ったことや、新しく気付いたことを書く。 (個人) ↓ ○考えたことを交流する。 (グループ) ↓ ○全体で共有する。 </div> | <p>それでは、この問題に問われている力を付けるための指導のポイントを考えたいと思います。グループで話し合っ、指導のポイントを考えてください。(次のスライドを示す)</p> |
| <p>V-8</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">V 本時計画研修</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="flex: 1; padding-right: 10px;"> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> </div> <div style="flex: 2;">  </div> </div> </div> | <p>話し合った内容は、ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> |
| <p>V-9</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">V 本時計画研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成27年度 小学校算数教科5を解く。 ↓ ○問題に関する資料を読み、正答例や問題の趣旨等を確かめる。 ↓ ○問題に問われている力を付けるための指導のポイントを考える。 (グループ) ↓ ○「ヒント集2」P5とP10・11ページを読む。 ↓ ○「授業5」を参考に本時の計画する。 (個人) ↓ ○本時の計画を交流する。 (グループ) ↓ ○「ヒント集2」P12・13を読む。 ↓ ○指導のポイントとして取ったことや、新しく気付いたことを書く。 (個人) ↓ ○考えたことを交流する。 (グループ) ↓ ○全体で共有する。 </div> | <p>それでは、「ヒント集2」の4ページと10・11ページをご覧ください。この後に、本時を計画しますので、単元的主要な学習活動を読み、単元の展開をご理解ください。</p> |

| | | |
|-------------|---|---|
| <p>V-10</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">V 本時計画研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成27年度 小学校算科45を解く。 ↓ ○問題に関する資料を読み、正答例や問題の趣旨等を確かめる。 (グループ) ↓ ○問題に付随している方を付けるための指導のポイントを考える。 (グループ) ↓ ○「ヒント集2」P5とP11・11ページを読む。 ↓ ○「授業5」を参考に本時を計画する。 (個人) ↓ ○本時の計画を交流する。 (グループ) ↓ ○「ヒント集2」P12・13を読む。 ↓ ○指導のポイントとして気付いたことや、新しく気付いたことを書く。 (個人) ↓ ○思ふたことを交流する。 (グループ) ↓ ○全体で共有する。 </div> | <p>それでは、「授業5」を参考に本時を計画してください。本時は、「ヒント集2」のP11にある第3時になります。その概要を読み上げます。「長方形2つを組み合わせた図形の面積を2等分する仕方を考え、分割された2つの図形の面積が等しくなる理由を、言葉や数、記号などを用いて説明する」です。それでは、この概要を具体的な授業の1時間として計画してください。 (次のスライドでワークシートを示す)</p> |
| <p>V-11</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">V 本時計画研修</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="flex: 1; padding-right: 10px;"> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> </div> <div style="flex: 2;">  </div> </div> </div> | <p>計画した内容は、ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> |

| | | |
|-------------|---|---|
| <p>V-12</p> | <p style="text-align: center;">V 本時計画研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成27年度 小学校算数P5を解く。 ↓ ○問題に関する資料を読み、正答例や問題の趣旨等を確かめる。 ↓ ○問題に携わっている力を活かすための指導のポイントを考える。 (グループ) ↓ ○「ヒント集2」P5とP11・11ページを読む。 ↓ ○「授業5」を参考に本時の計画する。 (個人) ↓ ○本時の計画を交流する。 (グループ) ↓ ○「ヒント集2」P12・13を読む。 ↓ ○指導のポイントとして捉えたことや、新しく気付いたことを書く。 (個人) ↓ ○考えたことを交流する。 (グループ) ↓ ○全体で共有する。 | <p>それでは、本時の計画を交流してください。特に最初に指導のポイントとして確認したことを、どのように学習活動や指導上の留意点として考えたのかご説明ください。</p> |
| <p>V-13</p> | <p style="text-align: center;">V 本時計画研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成27年度 小学校算数P5を解く。 ↓ ○問題に関する資料を読み、正答例や問題の趣旨等を確かめる。 ↓ ○問題に携わっている力を活かすための指導のポイントを考える。 (グループ) ↓ ○「ヒント集2」P5とP11・11ページを読む。 ↓ ○「授業5」を参考に本時の計画する。 (個人) ↓ ○本時の計画を交流する。 (グループ) ↓ ○「ヒント集2」P12・13を読む。 ↓ ○指導のポイントとして捉えたことや、新しく気付いたことを書く。 (個人) ↓ ○考えたことを交流する。 (グループ) ↓ ○全体で共有する。 | <p>それでは、「ヒント集2」の12・13ページにある本時(第3時)の実践をご覧ください。</p> |
| <p>V-14</p> | <p style="text-align: center;">V 本時計画研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成27年度 小学校算数P5を解く。 ↓ ○問題に関する資料を読み、正答例や問題の趣旨等を確かめる。 ↓ ○問題に携わっている力を活かすための指導のポイントを考える。 (グループ) ↓ ○「ヒント集2」P5とP11・11ページを読む。 ↓ ○「授業5」を参考に本時の計画する。 (個人) ↓ ○本時の計画を交流する。 (グループ) ↓ ○「ヒント集2」P12・13を読む。 ↓ ○指導のポイントとして捉えたことや、新しく気付いたことを書く。 (個人) ↓ ○考えたことを交流する。 (グループ) ↓ ○全体で共有する。 | <p>それでは、指導のポイントとして捉えたことや、新しく気付いたことなどを書いてください。 (次のスライドでワークシートを示す)</p> |

| | | |
|-------------|---|---|
| <p>V-15</p> | <p style="text-align: center;">V 本時計画研修</p> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p>  | <p>ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> |
| <p>V-16</p> | <p style="text-align: center;">V 本時計画研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成27年度 小学校算科P5を解く。 ↓ ○問題に関する資料を読み、正答例や問題の種類等を確認する。 ↓ ○問題に悩んでいる力を上げるための指導のポイントを考える。 (グループ) ↓ ○「ヒント集2」P5とP11・11ページを読む。 ↓ ○「授業ら」を参考に本時と対照する。 (個人) ↓ ○本時の計画を交流する。 (グループ) ↓ ○「ヒント集2」P12・12を読む。 ↓ ○指導のポイントとして記入したことや、新しく気付いたことを書く。 (個人) ↓ ○考えたことを交流する。 (グループ) ↓ ○まとめ交流する。 | <p>それでは、考えたことをグループで交流してください。 (次のスライドでワークシートを示す)</p> |
| <p>V-17</p> | <p style="text-align: center;">V 本時計画研修</p> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p>  | <p>交流した内容は、ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> |

| | | |
|-------------|--|---|
| <p>V-18</p> | <p style="text-align: center;">V 本時計画研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成27年度 小学校算科5を解く。 ↓ ○問題に関する資料を読み、正答例や問題の趣旨等を確かめる。 (グループ) ↓ ○問題に付いている力を付けるための指導のポイントを考える。 (グループ) ↓ ○「ヒント集2」P5とP11・11ページを読む。 ↓ ○「授業5」を参考に本時の計画する。 (個人) ↓ ○本時の計画を交流する。 (グループ) ↓ ○「ヒント集2」P12・13を読む。 ↓ ○指導のポイントとして取ったことや、新しく気付いたことを書く。 (個人) ↓ ○考えたことを交流する。 (グループ) ↓ ○全体で共有する。 | <p>それでは、交流したことを全体に報告してください。</p> |
| <p>V-19</p> | <p style="text-align: center;">V 本時計画研修</p> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p>  | <p>報告された内容は、ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> |
| <p>V-20</p> | <p style="text-align: center;">V 本時計画研修</p> <p>【まとめ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「授業5」を意識した授業の流れを計画する。 ・本時の中で、思考・判断・表現する場面を想定し、そこへの指導・支援を充実させる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>以上で研修は終わります。お疲れ様でした。</p> </div> | <p>子供たちを主体的・協働的に学習させるためには、教師自身が1単位の時間の流れを確かなものにするとともに、子供たち自身にも1時間の流れを理解しておくことは必要です。その際、「授業5」を意識することが重要です。また、1単位の時間の中で、子供が思考・判断・表現する場面はどこかを想定し、そこへの指導・支援を充実させることが重要です。本研修では算数を題材にして考えましたが、研修で確認したことは、どの教科でも共通した重要な内容です。ぜひ、本研修の学びを他教科の日々の授業づくりにも生かしてください。</p> |

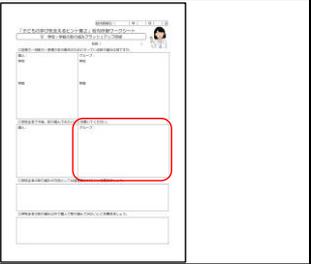
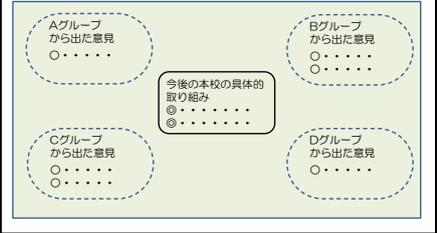
VI 学校・学級の取り組みブラッシュアップ研修

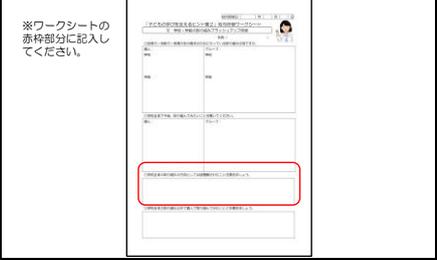
| | | |
|------|---|---|
| VI-1 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; margin: 0;">VI 学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修</p> <p style="margin-top: 10px;">【目的】 学力向上に向け、現在の学校・学級の取 組みを振り返るとともに、他校の実践事例を 参考にすることを通して、より実効的な学校 の取り組みを構想することができる。</p> </div> | <p>(研修担当者は該当ページ「ヒント集2」のP22～39をプリントアウトして配付しておく。また、事前に配付して読んでおいてもらおうと研修時間の短縮ができる) 「VI 学校・学級の取り組みブラッシュアップ研修」の【目的】は「学力向上に向け、現在の取り組みを見直すとともに、他校の実践を参考することを通して、より実効的な学校の取り組みを構想することができる」ことです。お手元には、「ヒント集2」の第2章をご準備ください。</p> |
| VI-2 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; margin: 0;">VI 学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修</p> <div style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: small;">時間 約60分</div> <p>○現在までの取り組みを振り返る。(5分) (個人)</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>○情報交換をする。(10分) (グループ)</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>○「ヒント集2」第2章から取り組むことができそうなアイデアを読む。 (10分)</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>○学校全体で取り組んでみたいことを考える。(5分) (個人)</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>○考えたことを交流する。(10分) (グループ)</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>○グループの意見を黒板等で整理し、学校の具体的取り組みについて考える。 (15分) (全体)</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>○個人での取り組みについて考える。(5分) (個人)</p> </div> | <p>それでは、本日はこのような流れで研修を進めていきます。研修時間は、約60分です。</p> |

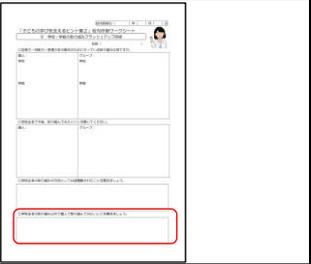
| | | |
|-------------|---|---|
| <p>VI-3</p> | <p style="text-align: center;">VI 学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修</p> <p>【準備物】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ヒント集2」P22～39 ・付せん（一人に5枚程度） ・ワークシート | <p>準備物は、このようになっています。</p> |
| <p>VI-4</p> | <p style="text-align: center;">VI 学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修</p> <p>○現在までの取り組みを振り返る。 （個人）</p> <p>↓</p> <p>○情報交換をする。 （グループ）</p> <p>↓</p> <p>○「ヒント集2」第2部から取り組むことができそうなアイデアを挑む。</p> <p>↓</p> <p>○学校全体で取り組んでみたいことを考える。 （個人）</p> <p>↓</p> <p>○考えたことを交流する。 （グループ）</p> <p>↓</p> <p>○グループの意見を黒板等で整理し、学校の具体的な取り組みについて考える。 （全体）</p> <p>↓</p> <p>○個人での取り組みについて考える。 （個人）</p> | <p>それでは、現在、学校や学級において、思考力・判断力・表現力等の育成のためにどのような取り組みを行っていますか。 （次のスライドでワークシートを示す）</p> |
| <p>VI-5</p> | <p style="text-align: center;">VI 学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修</p> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p>  | <p>個人で、ワークシートの赤枠部分を記入してください。</p> |

| | | |
|-------------|---|---|
| <p>VI-6</p> | <p>VI 学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修</p> <p>○現在までの取り組みを振り返る。 (個人)</p> <p>↓</p> <p>○情報交換をする。 (グループ)</p> <p>↓</p> <p>○「ヒント集2」第2章から取り組むことができそうなアイデアを読む。</p> <p>↓</p> <p>○学校全体で取り組んでみたいことを考える。 (個人)</p> <p>↓</p> <p>○考えたことを交流する。 (グループ)</p> <p>↓</p> <p>○グループの意見を黒板等で整理し、学校の具体的な取り組みについて考える。 (全体)</p> <p>↓</p> <p>○個人での取り組みについて考える。 (個人)</p> | <p>それでは、個人で振り返ったことをグループで情報交換してください。 (次のスライドでワークシートを示す)</p> |
| <p>VI-7</p> | <p>VI 学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修</p> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p>  | <p>グループで交流した内容は、ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> |
| <p>VI-8</p> | <p>VI 学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修</p> <p>○現在までの取り組みを振り返る。 (個人)</p> <p>↓</p> <p>○情報交換をする。 (グループ)</p> <p>↓</p> <p>○「ヒント集2」第2章から取り組むことができそうなアイデアを読む。</p> <p>↓</p> <p>○学校全体で取り組んでみたいことを考える。 (個人)</p> <p>↓</p> <p>○考えたことを交流する。 (グループ)</p> <p>↓</p> <p>○グループの意見を黒板等で整理し、学校の具体的な取り組みについて考える。 (全体)</p> <p>↓</p> <p>○個人での取り組みについて考える。 (個人)</p> | <p>それでは、現在の取り組みの改善・充実をしたり、新たな取り組みを考えたりする材料として、「ヒント集2」の第2章の10のアイデアをご覧ください。第2章の全部を読むのは大変ですので、アイデアと書かれた見出しや、その下の概要から、取り上げられそうな内容について読んでください。その際、取り上げられそうなアイデアについて、付せんを貼ったり、コメントを入れたりしてご覧ください。※研修担当者はこの活動を、事前に教職員にさせておくと、研修時間の短縮になる。 (次のスライドでワークシートを示す)</p> |

| | | |
|--------------|--|---|
| <p>VI-9</p> | <p style="text-align: center;">VI 学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修</p> <p>○現在までの取り組みを振り返る。 (個人)</p> <p>↓</p> <p>○情報交換をする。 (グループ)</p> <p>↓</p> <p>○「ヒント集2」第2章から取り組むことができそうなアイデアを読む。</p> <p>↓</p> <p>○学校全体で取り組んでみたいことを考える。 (個人)</p> <p>↓</p> <p>○考えたことを交流する。 (グループ)</p> <p>↓</p> <p>○グループの意見を黒板等で整理し、学校の具体的な取り組みについて考える。 (全体)</p> <p>↓</p> <p>○個人での取り組みについて考える。 (個人)</p> | <p>それでは、個人で、学校全体で取り組んでみたいことを考えてください。 (次のスライドでワークシートを示す)</p> |
| <p>VI-10</p> | <p style="text-align: center;">VI 学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修</p> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p>  | <p>ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> |
| <p>VI-11</p> | <p style="text-align: center;">VI 学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修</p> <p>○現在までの取り組みを振り返る。 (個人)</p> <p>↓</p> <p>○情報交換をする。 (グループ)</p> <p>↓</p> <p>○「ヒント集2」第2章から取り組むことができそうなアイデアを読む。</p> <p>↓</p> <p>○学校全体で取り組んでみたいことを考える。 (個人)</p> <p>↓</p> <p>○考えたことを交流する。 (グループ)</p> <p>↓</p> <p>○グループの意見を黒板等で整理し、学校の具体的な取り組みについて考える。 (全体)</p> <p>↓</p> <p>○個人での取り組みについて考える。 (個人)</p> | <p>それでは、個人で考えたことをグループで交流してください。 (次のスライドでワークシートを示す)</p> |

| | | |
|--------------|---|--|
| <p>VI-12</p> | <p>VI 学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修</p> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p>  | <p>交流した内容は、ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> |
| <p>VI-13</p> | <p>VI 学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修</p> <p>○現在までの取り組みを振り返る。 (個人)</p> <p>↓</p> <p>○情報交換をする。 (グループ)</p> <p>↓</p> <p>○「ヒント集2」第2部から取り組むことができそうなアイデアを挙げる。 (個人)</p> <p>↓</p> <p>○学校全体で取り組んでみたいことを考える。 (個人)</p> <p>↓</p> <p>○考えたことを交流する。 (グループ)</p> <p>↓</p> <p>○グループの意見を黒板等で整理し、学校の具体的な取り組みについて考える。 (全体)</p> <p>↓</p> <p>○個人での取り組みについて考える。 (個人)</p> | <p>それでは、グループの意見を黒板等で整理し、学校の取り組みの方向について共通できることを検討していきます。</p> |
| <p>VI-14</p> | <p>VI 学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修</p> <p>黒板（ホワイトボード）等のイメージ</p>  | <p>このようなイメージでグループごとに書いていただき、その後補足説明してください。最後に、共通している取り組みを、「今後の本校の具体的な取り組み」として、共有していきたいと思います。 (グループごとに書く)</p> <p>それでは、グループごとに補足説明を簡単にしてください。 (補足説明後)</p> <p>それでは、全体での協議を通して、「今後の本校の具体的な取り組み」を考えていきたいと思います。実現の可能性を考えて、最終的に</p> |

| | | |
|--------------|---|---|
| | | <p>は、1つか、2つ程度に絞りたいと思います。</p> <p>(研修担当者は司会をしながら、協議を通して考えをまとめる)</p> <p>「今後の取り組みの方向」として共通理解されたことをワークシートに書いてください。</p> <p>(次のスライドでワークシートを示す)</p> |
| <p>VI-15</p> | <p>VI 学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修</p> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p>  | <p>交流した内容は、ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> |
| <p>VI-16</p> | <p>VI 学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修</p> <p>○現在までの取り組みを振り返る。 (個人)</p> <p>↓</p> <p>○情報交換をする。 (グループ)</p> <p>↓</p> <p>○「ヒント集2」第2章から取り組むことができそうなアイデアを読む。</p> <p>↓</p> <p>○学校全体で取り組んでみたいことを考える。 (個人)</p> <p>↓</p> <p>○考えたことを交流する。 (グループ)</p> <p>↓</p> <p>○グループの意見を黒板等で整理し、学校の具体的な取り組みについて考える。 (全体)</p> <p>↓</p> <p>○個人での取り組みについて考える。 (個人)</p> | <p>それでは、学校全体の取り組み以外で個人で取り組んでみたいことを考えてみてください。</p> <p>(次のスライドでワークシートを示す)</p> |

| | | |
|--------------|---|---|
| <p>VI-17</p> | <p>VI 学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修</p> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p>  | <p>個人で考えた内容は、ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> |
| <p>VI-18</p> | <p>VI 学校・学級の取り組み ブラッシュアップ研修</p> <p>【まとめ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思考力・判断力・表現力等を育むためには、学校全体での共通した取り組みが必要。 ・常時効果的な取り組みにブラッシュアップ。 <p>以上で研修は終わりです。お疲れ様でした。</p> | <p>子供たちの思考力・判断力・表現力等を育むためには、学校全体で共通した取り組みをする必要があります。本日、学校の具体的な取り組みとして共通理解したことについては、学校全体で取り組みができるように研修担当者（研究推進委員会）で更に具体的な方向を示していきます。また、思考力・判断力・表現力等を育む取り組みは本日取り扱った内容以外にも多くありますし、学校・学級の実態に即した効果的な取り組みに常時ブラッシュアップしていく必要もあります。今後も全員協力してがんばりましょう。以上で、研修は終わりです。お疲れ様でした。</p> |